

2008年10月28日

東武伊勢崎線伊勢崎駅付近（剛志～伊勢崎間）の 連続立体交差事業（高架化）に着手します

東武鉄道株式会社

東武鉄道（本社：東京都墨田区、）では、群馬県と伊勢崎市が進めている都市計画事業である、群馬県伊勢崎市内の東武伊勢崎線伊勢崎駅付近（剛志～伊勢崎間）約2.2km区間の連続立体交差事業（高架化）において、このたび群馬県との施行協定を2008年10月28日（火）付で締結し事業に着手いたします。

この事業では、2014年度の完成を目標に進めていくもので、この高架化により13か所の踏切が解消され、近隣の交通渋滞の緩和が図られるとともに、鉄道により分断されていた市街地の一体化による総合的なまちづくりにも役立てていこうというものです。

この高架化により、新伊勢崎駅と伊勢崎駅の2駅が高架駅となり、バリアフリーに対応した施設となる予定です。

またこの事業において、工事期間中は、ご不便等をおかけすることになりますが、安全を最優先に工事を進め、安心してご利用いただけるよう努めてまいります。

概要は別紙のとおりです。

以上



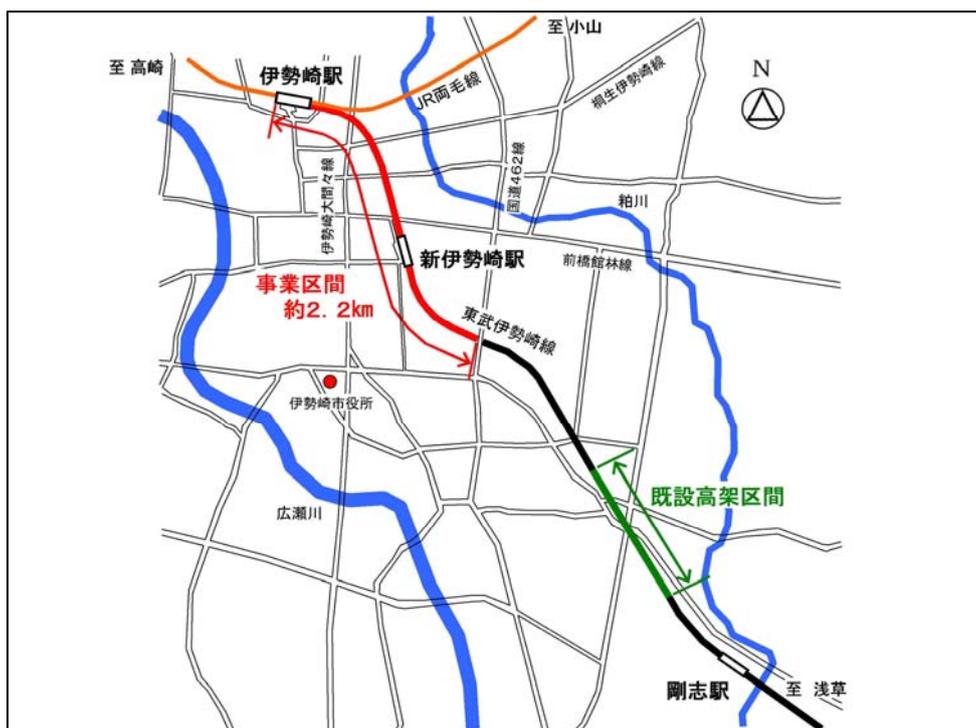
△ 高架化のイメージ図（伊勢崎駅付近）

東武伊勢崎線伊勢崎駅付近（剛志～伊勢崎間）連続立体交差事業の施行協定概要

1. 事業種別 単純連続立体交差事業
2. 事業区間 東武伊勢崎線 剛志～伊勢崎間 延長約2.2km
住所 群馬県伊勢崎市 今泉町一丁目付近～曲輪町付近
3. 解消される踏切数 13か所
4. 高架化される駅 新伊勢崎駅（群馬県伊勢崎市中央町15-3）
伊勢崎駅（群馬県伊勢崎市曲輪3-1）
5. 施行協定締結日 2008年10月28日（火）
6. 事業期間 2008年度～2014年度
※JR両毛線はすでに着工済み
7. 事業費 149億円
（負担割合 群馬県：約140億円 東武鉄道：約9億円）

以上

位置図



一般横断図（イメージ）

